

各教育事務所の調査結果

球磨教育事務所

- 1 教科に関する調査結果と分析
- 2 質問紙調査結果と分析
- 3 今後の取組

1 (1) 小学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

文を構成する主語と述語との照応関係を捉えること

関連問題 A2二

目的に応じ、文章の内容を的確に押さえながら要旨を捉えること

関連問題 B2二

算数 成果が見られた内容

180°や360°を基に分度器を用いて、180°よりも大きい角の大きさを求めることができること

関連問題 A4(2)

四捨五入して千の位までのおよその数に計算すること

関連問題 B4(1)

理科 成果が見られた内容

メダカの雌雄を見分ける方法を理解すること

関連問題 2(1)

課題

国語 課題が見られた内容

コラムの中で筆者が引用している言葉を書き抜くこと

関連問題 A5二

目的や意図に応じ、取材した内容を整理しながら記事を書くこと

関連問題 B1三

算数 課題が見られた内容

円の性質から三角形の等辺を捉え、二等辺三角形の性質から底角の大きさを求めることができること

関連問題 A5(2)

概数を用いた見積りの結果とそれに基づく判断を理解し、3000個集めればよい理由を記述できること

関連問題 B4(3)

理科 課題が見られた内容

析出する砂糖の量について分析するために、グラフを基に考察し、その内容を記述できること

関連問題 3(6)

1 (2) 中学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

手紙の書き方を理解して書くこと
関連問題 A9六
複数の資料から適切な情報を得て、自分の考えを具体的に書くこと
関連問題 B2三

算数 成果が見られた内容

関数の意味を理解していること
関連問題 A9
発展的に考え、予想した事柄を説明することができること
関連問題 B2(3)

理科 成果が見られた内容

背骨のある動物を、セキツイ動物と表すことができること
関連問題 8(1)

課題

国語 課題が見られた内容

語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うこと
関連問題 A9三才
文章の構成や展開などを踏まえ、根拠を明確にして自分の考えを書く
関連問題 B3三

算数 課題が見られた内容

数量の関係を文字式に表すことができること
関連問題 A2(2)
与えられた情報から必要な情報を選択し、的確に処理することができること
関連問題 B1(1)

理科 課題が見られた内容

音の高さは、「空気の部分の長さ」に関係していることを確かめる実験を計画することができること
関連問題 6(2)

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な17項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
等 関心	1. 「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	63.6	65.5	65.8	57.6	56.3	58.0
(言語活動・学習状況) 学習状況	2. 友達の前で、自分の考えや意見を発表することは得意ですか	50.7	50.2	51.2	45.5	43.6	49.6
	3. 5年生(中学2年生)までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	79.2	74.7	74.2	67.4	65.1	65.7
	4. 5年生(中学2年生)までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていたと思いますか	93.2	89.0	87.1	90.2	83.1	73.7
	5. 小学5年生(中学2年生)までに受けた授業の最後に、学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	82.3	77.6	75.3	67.5	60.1	59.3
	6. 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師も含む) 1時間以上の合計	66.6	63.8	56.7	79.2	75.7	68.7
学習時間等	7. 家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	63.0	61.2	62.8	47.9	43.8	48.8
	8. 家で、学校の授業の予習をしていますか	43.6	41.3	43.4	22.8	29.9	35.3
	9. 家で、学校の授業の復習をしていますか	68.2	60.3	54.5	62.5	53.0	52.0

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な17項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
生 学 活 校	10.あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っ て学級のきまりなどを決めていると思いますか	79.2	78.3	80.5	83.0	77.1	78.3
習 生 慣 活	11.普段、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォン で通話やメール、インターネットをしますか(2時間より少ない+持っていない)	93.9	92.2	90.2	78.2	75.3	68.4
地 域	12.今住んでいる地域の行事に参加していますか	84.4	73.5	66.9	50.1	40.8	44.8
社 会	13.テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか	81.7	82.8	84.3	82.7	82.8	83.9
将 来	14.将来の夢や目標を持っていますか	87.5	87.6	86.5	74.3	71.4	71.7
自 尊 意 識	15.ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	94.7	94.4	94.5	94.9	93.9	94.2
	16.難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	78.0	75.9	76.4	65.5	64.2	68.8
意 規 識 範	17.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.2	96.8	96.2	96.1	94.7	93.7

2 (2) 学校質問紙調査結果

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。
 単位(%)

	質問項目 (県と全国との差が顕著な18項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
向上力	1. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度に、「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか	70.4	46.7	61.1	58.3	56.2	80.2
指導方法	2. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	100	97.0	93.9	100	91.1	90.9
	3. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか	100	96.1	94.1	100	85.8	81.9
	4. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童(生徒)一人一人のよい点や可能性を見付け、児童(生徒)に伝えるなど積極的に評価しましたか	96.3	96.4	96.7	100	96.4	95.8
言語活動	5. 調査対象学年の児童(生徒)は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	66.7	63.0	66.1	83.3	55.6	67.3
	6. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	100	95.3	94.3	100	92.9	92.1
	7. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業において、児童(生徒)自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	77.8	76.0	73.0	50.0	59.2	63.3
	8. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	96.3	89.0	85.9	91.7	76.3	78.1
	9. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	100	94.2	91.9	91.7	85.2	87.8

2 (2) 学校質問紙調査結果

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位 (%)

	質 問 項 目 (県と全国との差が顕著な 1 8 項目を抜粋)	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
援 特 教 別 育 支	10. 特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の生徒に対する授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫 (板書や説明の仕方、教材の工夫など) を行いましたか	96.3	93.9	89.2	100	93.5	86.3
導 個 別 指	11. 調査対象学年の児童 (生徒) に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	44.4	40.1	32.4	41.7	37.9	25.3
家 庭 学 習	12. 調査対象学年の児童 (生徒) に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか (国語 / 数学共通)	88.9	78.4	79.5	91.7	61.6	66.1
	13. 調査対象学年の児童 (生徒) に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか (国語 / 算数・数学共通)	88.9	84.8	87.1	83.3	77.5	78.5
調 査 等 の 活 用	14. 平成 2 6 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	97.8	95.8	100	94.1	93.2
	15. 平成 2 6 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか (学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	85.2	86.5	88.0	100	81.7	83.9
	16. 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	96.3	97.3	91.9	100	92.9	87.9
職 員 研 修	17. 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	96.6	95.5	100	92.4	87.5
	18. 授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか (年間 9 回以上)	66.7	70.4	49.4	66.7	56.3	34.5

2 (3) 質問紙調査に関する分析 (例)

学習の目標 (めあて・ねらい) を示し、学習内容を振り返る活動については、昨年度、指導資料「授業改善を目指す板書の在り方」を作成し、学校訪問等で重点的に指導したことで、児童生徒質問紙、学校質問紙ともに県平均、全国平均を上回った。

研究指定校での家庭学習の取組について、学校訪問等で紹介したことで、家で復習をしている児童生徒の割合及び家庭学習の課題の与え方について共通理解を図っている学校の割合が、県平均、全国平均を上回った。

各市町村の I C T 機器の積極的な導入及び研究発表会等での研究成果の公開により、コンピュータ等の情報通信技術を活用した授業を行っている学校の割合は、県平均、全国平均を上回った。

家で、予習をしている小学生は、昨年度に比べ 3 . 1 ポイント減少している。また、中学生については、2 . 4 ポイント増加したが県平均、全国平均を下回った。授業とのつながりを意識した家庭学習の在り方について指導していく必要がある。

教科の指導内容や指導方法等について小・中学校間の連携を行っている学校の割合は、県平均、全国平均を下回っており、小・中一貫した学習規律や学び方について共通実践をするなど学力向上のための小・中連携が必要である。

3 今後の取組（例）

球磨管内における取組の重点化を図るためのプランを示し、管内としての共通実践を推進するとともに、実効性のある取組が実施されているか指導する。

「肥後っ子輝きナビ」を用いた課題分析により、学校の課題改善プランの修正・焦点化を図り、授業アイデア例等を活用した授業改善や全国学力・学習状況調査、県学力調査の過去問題等の効果的な活用を推進する。

学校訪問、校内研修推進事業及び管内指導主事活用事業において、以下の点を指導する。

- ・ 全国学力・学習状況調査結果の分析・検証を踏まえ、学校総体として、課題解決に向けた共通実践が行われているか。
- ・ 授業において、整合性のある「めあて」と「まとめ」が提示され、「見通し・振り返る」活動が確実に行われているか。
- ・ 各教科の学習内容に応じた適切な言語活動の設定がなされているか。
- ・ 学力向上のための小・中学校間で連携した取組が行われているか。

質問紙調査項目で、学力との相関が高いとされた項目についての各学校の状況を把握し、取組の改善を図るよう指導を行う。

各学校での学力向上のための検証改善サイクルの精度を更に高め、学校総体として取組の改善を図るよう指導を行う。